

若者力によるNPOと企業の協働促進事業実施委託業務仕様書

1 業務名

若者力によるNPOと企業の協働促進事業実施委託業務

2 業務目的

NPOと若者（大学生）が一緒になって、SDGsに取り組む企業との連携に向けた企画提案を行うことにより、NPOの活動の可能性を広げるとともに、次世代の新たな担い手を育成し、多様な主体が社会全体で地域活動を支えていくことを促進する。このような目的のため、「若者力によるNPOと企業の協働促進事業」を実施する業務を委託する。

3 業務内容

(1) セミナー等の開催、セミナー講師等の選定及び連絡調整

(2) あいプラットフォーム登録団体セミナーの企画・募集・運営

「新しい価値観の若者たちとどう向き合うか」をテーマに、あいち協働プラットフォーム（あいプラットフォーム）に登録したNPOや企業を対象に、社会が直面している課題を認識し、若者たちの価値観の変化を学ぶセミナーを開催する。

ア 開催日 6月頃（県と協議の上決定）

イ 対象者 あいプラットフォームに登録したNPOや企業の関係者 30名程度

ウ 回数 1回 ※オンラインのみ

エ 時間 2時間

オ 内容 ①セミナーに参加するNPOや企業の募集

②以下の事項を含むセミナーの企画及び開催

・テーマ「新しい価値観の若者たちとどう向き合うか」

社会が直面している課題をNPOや企業が認識し、現代の若者たちの価値観の変化や、若者たちが何を求めているのかを学ぶためのセミナーを行う。

・セミナー後の事業内容の説明

③セミナー開催のチラシ作成及び送付

チラシを100部程度作成する。

送付先は、県と協議の上、決定する。

④セミナー当日の運営（オンライン対応、セミナーの進行など）

⑤セミナー資料の作成

⑥セミナー参加者へのアンケートの実施・集計

(3) 若者力で社会を変えるセミナーの企画・募集・選考・運営

大学生を対象に、現在の社会課題とNPOが担う役割を認識し、企業と市民活動との協働への参画を促すためのセミナーを開催する。

ア 開催日 8月頃（県と協議の上決定）

イ 対象者 大学生 30名程度

ウ 回数 1回 ※オンラインのみ

エ 時間 2時間

オ 内容 ①セミナーに参加する大学生の募集

②NPOに関する以下の事項を含むセミナーの企画及び開催

・NPOの概要説明

今、社会に何が起きているのか、そこにどのような社会課題が存在するのかを解説し、NPO団体とは何なのか、何をしているのかを学ぶためのセミナーを行う。

- ・セミナー後の事業内容の説明
- ③セミナー開催のチラシ作成及び送付
チラシを100部程度作成する。
送付先は、県と協議の上、決定する。
- ④セミナー当日の運営（オンライン対応、セミナーの進行など）
- ⑤セミナー資料の作成
- ⑥セミナー参加者へのアンケートの実施・集計
- ⑦上記⑥で参加希望のある大学生の中からアンケート内容（どんな社会課題に興味・関心があるのか、応募動機等）をもとに、8名程度を委託事業者が選考する。

(4) NPOケイパビリティ向上ワークショップの企画・募集・運営

セミナーに参加したNPOを対象に、「NPOの組織力を高めていくためには何が必要か」を系統的に学ぶセミナーを開催する。

- ア 開催日 8月頃（県と協議の上決定）
- イ 対象者 3(2)に参加したNPO
- ウ 回数 1回
- エ 時間 3時間
- オ 場所 名古屋市内
- カ 内容
 - ①セミナーに参加するNPOの募集
 - ②以下の事項を含むセミナーの企画及び開催
 - ・テーマ「NPOの組織力を高めていくためには何が必要か」
自団体の現状を分析し、組織力を高めるためには何が必要かの対策を学ぶとともに、資本について考えるためのセミナーを行う。
 - ・セミナー後の事業内容の説明
 - ③セミナー開催のチラシ作成及び送付
チラシを100部程度作成する。
送付先は、県と協議の上、決定する。
 - ④セミナー当日の運営（受付、案内、セミナーの進行など）
 - ⑤セミナー資料の作成
 - ⑥セミナー参加者へのアンケートの実施・集計

(5) NPOと企業の協働提案書作成実務研修の企画・募集・選考・運営

セミナーに参加した大学生と委託事業者が選定したNPOとでマッチングし、マッチングで結成したチームを対象に、企業との協働に向けた企画提案の作成を学ぶ研修を実施する。

- ア 開催日 8月頃（県と協議の上決定）
- イ 対象者 NPO4団体+大学生8名程度（NPO1団体と大学生2名程度で1つのチームとし、4つのチームを作成する。）
- ウ 回数 1回
- エ 時間 3時間
- オ 場所 名古屋市内
- カ 内容
 - ①研修の企画及び参加するNPOの募集
協賛企業の意向を踏まえたNPOとする。
 - ②研修開催前に、NPOと大学生のマッチング
NPO1団体につき大学生2名程度とする。
 - ③以下の事項を含む研修の開催
 - ・事業内容の説明
 - ・NPO及び大学生に、企画に関する協賛企業からのミッションを提示

- ・ N P O 4 団体の紹介
各 N P O 団体が大学生に向けて自団体の取組を発表する。
- ・ S D G s に取り組む企業等との協働に向けて、何が必要なのか、知識やノウハウを身に付けるための研修を行う。

④研修に参加する N P O、大学生及び協賛企業との日程調整、当日の運営（受付、案内、研修の進行など）

⑤研修資料の作成

⑥研修参加者へのアンケートの実施・集計

(6) 若者力をアピールするパネルディスカッションの企画・選考・運営

S D G s 子どもユースフェアの会場で、大学生と協賛企業がパネルディスカッションを行い、協働への意気込みを語ってもらう。

ア 開催日 11月頃（S D G s 子どもユースフェアの開催日）

イ 対象者 大学生8名程度＋協賛企業社員数名

ウ 回数 1回

エ 時間 1時間

オ 場所 常滑市内

カ 内容 ①パネルディスカッションの企画
②参加する大学生の選考及び参加する協賛企業社員の確認
③パネルディスカッションに参加する大学生及び協賛企業との日程調整、当日の運営（受付、案内、パネルディスカッションの進行など）

④パネルディスカッション参加者へのアンケートの実施・集計

(7) N P O 中間報告会の企画・運営

各チームが、企画提案の進捗状況を報告し、講師からアドバイスを受ける。

ア 開催日 11月頃（県と協議の上決定）

イ 対象者 N P O 4 団体＋大学生8名程度

ウ 回数 1回 ※オンラインのみ

エ 時間 1チームにつき1時間

オ 内容 ①講師は、N P O 及び大学生が報告する企画提案の進捗状況を確認し、企画提案の内容にアドバイスを行う。

②報告会に参加する N P O 及び大学生との日程調整、当日の運営（オンライン対応、中間報告会の進行など）

③報告会参加者へのアンケートの実施・集計

(8) N P O プレゼン研修の企画・運営

各チームを対象に、企画提案の発表に必要なプレゼンスキルや効果的な資料の作成方法を学ぶ研修を実施する。

ア 開催日 1月頃（県と協議の上決定）

イ 対象者 N P O 4 団体＋大学生8名程度

ウ 回数 合同研修：1回 ※オンラインのみ
個別研修：1チームにつき1回 ※オンラインのみ

エ 時間 合同研修：1時間

個別研修：1チームにつき1時間

オ 内容 ①企業との協働に向けた企画提案の内容について、相手方が理解しやすく、共感を得られるようなプレゼンテーションのノウハウを習得するための講義

②研修に参加する大学生及び N P O との日程調整、当日の運営（オンライン対応、プレゼン研修の進行など）

③研修参加者へのアンケートの実施・集計

(9) NPOと企業の協働アワードの企画・募集・運営

各チームが、企業との協働に向けた企画提案を発表し、その発表に対して公募した県民が投票し、投票結果等に従って、協賛企業から各チームに寄附金を贈呈する。

ア 開催日 2月頃（県と協議の上決定）

イ 対象者 一般県民 80名程度

ウ 回数 1回

エ 時間 3時間

オ 場所 名古屋市内

カ 内容 ①アワードに参加する一般県民の公募・集客と参加者の決定

②以下の事項を含むアワードの開催

・アワードの概要説明（目的、流れなど）

・NPO及び大学生によるプレゼンテーション

・一般県民等による投票及び開票

・投票の結果発表

・アワードに参加するNPO及び大学生と参加者による意見交換会

※NPOのプレゼンテーションへの投票は、SDGs業界における著名な活動者、社会貢献活動に力を注いでいる企業・大学、県主催者を含めた審査員と、一般県民による会場審査員により実施する。審査員のうち、SDGs業界における著名な活動者、社会貢献活動に力を注いでいる企業・大学については、適任者を愛知県に推薦するとともに、選考及び決定後の連絡調整などを行う。

③アワード開催のチラシ作成及び送付

チラシを5,000部程度作成し、県内市町村、市民活動推進センター及び市町村社会福祉協議会など（約300箇所）にチラシを送付する。

④アワードで発表する企業との連絡調整

⑤アワード当日の会場運営（受付、案内、アワードの進行など）

⑥アワード当日資料の作成

⑦アワード参加者へのアンケートの実施・集計

⑧アワードで発表した企画提案の内容を、あいち協働プラットフォームに登録

(10) 成果物（結果報告書）の作成

市民活動センターの職員や行政職員が活用することを想定した事業の結果報告書を業務目的に沿って作成すること。また、結果報告書は、A4版、カラー、30ページ程度のものとし、電子ファイル（MSワード・エクセル等で作成した文書ファイルで県が再利用できるもの）を県に提出すること。

その後、NPOと企業の協働アワードに参加したNPO、大学生及び協賛企業等に、結果報告書の電子ファイルを送付すること。

(11) その他

上記（1）から（10）の実施に係る会場の確保や各種資料の作成、その他上記業務に関連、付随する業務を行うこと。

4 スケジュール（予定）

令和8年5月下旬	委託契約締結
同年6月	セミナーへの参加を希望する企業・NPOの募集 あいプラットフォーム登録団体セミナーの実施
同年7月	セミナーへの参加を希望する大学生の募集
同年8月	若者力で社会を変えるセミナー、 NPOケイパビリティ向上ワークショップ、 NPOと企業の協働提案書作成実務研修の実施
同年11月	若者力をアピールするパネルディスカッション、 NPO中間報告会の実施
同年12月	NPOと企業の協働アワードに参加する一般県民の 公募
令和9年1月	NPOプレゼン研修の実施
同年2月	NPOと企業の協働アワードの実施
同年2月～3月	結果報告書の作成

5 その他

この仕様書に定めがない事項については、愛知県と協議の上、決定する。